

広報 ひだ

もくじ

- 考えてみませんか 買い物環境について
～地域であんきに暮らせるために～ (2～3)
- 特集 地元高校は地域の活力! (4)
- 情報の広場 (5～15)
- 地域おこし協力隊の活動日記 (16)
- 連載の庭 (17)
- 戸籍の窓 (18)
- まちの話題いろいろ (19～21)
- ふるさと応援寄付金 (22)

2018年

No.169 2月

飛騨古川三寺まいり
瀬戸川と白壁土蔵街 (1月15日)

考えてみませんか 買い物環境について ～地域であんきに暮らせるために～

【買い物環境について】

市内では、これまで身近にあった地元の商店が、後継者不足や合理化などで閉店となる事例が増えていることから、買い物に対し何らかの支援が必要な高齢者が増えています。

さらにこの問題は、高齢者だけではなく、いずれ市民の誰もが関係してくると思われれます。もしかしたら、自分が数年後に自動車の運転ができなくなり、今まで当たり前のようにあった近くの商店も閉店となり、買い物に行きたくても行けなくなることが起こるかもしれません。そのような日が来た時に慌てても、すぐには買い物ができる環境は整いません。いざという時に備え、あんきに暮らせる環境を整える準備をしていく必要があるのではないのでしょうか。

【高齢化社会の到来について】

全国的に少子高齢化が進む中、当市の高齢化率(37.76%)は全国平均(27.4%)を大きく上回り、河合町・宮川町・神岡町の高齢化率は、すでに40%を超えています。

さらに市内の高齢者のみの世帯数は、約2,900世帯におよび、約3世帯に1世帯が高齢者のみの世帯という現状にあります。

このように、当市はひと足早く本格的な高齢化社会を迎えており、高齢者の生活に関する様々な支援が必要な状況を迎えています。

※高齢化率＝全国平均は平成29年1月1日現在
(飛騨市は平成30年1月1日現在)

※高 齢 者＝65歳以上の方

【買い物支援事業について】

市では、買い物環境を整えるために、買い物支援事業を積極的に展開し、行政と民間事業者が連携し、地域住民の課題の解決に取り組んでいます。

この特集では、市民の皆さんにこのような現状を受け止めていただき、住み慣れた地域でいつまでもあんきに暮らしていただくために、市が取り組んでいる2つの事業を紹介しています。



●移動スーパー支援事業

買い物環境を整えるために、当市でもいち早く取り組み始めた事業が移動スーパー支援事業です。移動スーパーとは、予め巡回するコースを設定し、生鮮食品(鮮魚、青果、精肉)や日用



生活物資などを自動車で販売するサービスで、自宅や近隣に週1〜2回程度巡回します。このサービスは、民間事業者が主体となり、お店が近くにない地域や、お店までの外出のしづらさを感じてみえる高齢者などの日常生活の助け舟となっています。

現在市内では、神岡町の『まごころけいちゃん&よしさん』、『とくし丸(ファミリーストアさとう)』、『JAひだ』、河合町の『数下食料品店』の4つの事業者が運行しており、小規模集落をはじめ、ほぼ市内全域(一部市街地等を除く)を巡回しています。



※移動スーパーをご利用されてみたい方は左記までお問い合わせください

この移動スーパーは買い物支援だけでなく、社会参加の促進にも繋がっています。複数の利用者の拠点となっている場所は、買い物しながら、世間話に花を咲かせるといった、地域の交流の場となっています。また、定期的に利用されることから、お客さんの様子の変化や何か問題が見つかれば市の地域包括支援センターや、消防署などにすぐに連絡が入る体制をとっており、行政と連携した見守り支援も兼ねています。このように移動スーパーは、高齢者の生活支援の幅広い分野で大きく活躍しています。

飛騨市×コープぎふ連携事業「地域複合サロン」実証試験全体像

(事業目的)

- ・高齢者等の買い物支援対策
- ・地域の集いの場、語らいの場の創出

地域複合サロン

飛騨市

- ・地域住民への周知
- ・公共交通機関の有効活用
- ・会場の無償提供
- ・運営スタッフ（ボランティア）の養成

連携・協同

×

コープぎふ

- ・コープぎふ商品の紹介
- ・サービス利用の説明
- ・コーヒー、お茶、菓子などの提供

宮川振興事務所×コープぎふ連携企画

実証試験「み～んなよろまいか！」の開催

- 日時： 第1回 11月15日（水） AM10:30～12:00
第2回 1月24日（水） AM10:00～
第3回 3月14日（水） 予定
- 場所： 宮川振興事務所 1Fフロア

(事業効果)

- ・コープぎふの宅配サービス利用による買い物支援対策に
- ・公共交通機関を効果的に利用し、閉じこもりの解消に
- ・サロンでおしゃべりや、催しものを楽しむことにより生きがいのもてる生活へ

●地域複合サロン事業

市では、お店が近くにない地域で買い物ができる、集い語らう場を作りだすことを目的に、市とコープぎふ（生協）が連携し、実証試験として宮川町地内で地域複合サロンを開催しています。

このサロンでは、市が地域住民への開催周知、会場の提供、お試し注文の受付などを行い、

コープぎふが、同社のコーヒー、お茶、お菓子などの無償提供や、食品の試食提供を行いながら、同社の宅配サービスの利用説明などを行っています。

今年度は、11月、1月、3月に、宮川振興事務所です「み～んなよろまいか！」を開催（予定）しています。11月には第1回目の「み～んなよろまいか！」を開催し、宮川町民18名の参加を

いただきました。コーヒーやお菓子、試食品を食べながら楽しい交流の時間を過ごされ、コープぎふの宅配サービスを利用してみたいとの声も聞かれました。

今後は、地域住民によるボランティアスタッフを中心に地域の特性を活かした催し物や、参加者のニーズを取り入れながら、地域独自のサロン運営を



行いう予定です。また、より手軽に買い物ができる仕組みづくりを行い、この「み～んなよろまいか！」をモデルに他の地域での開催を目指しています。

【地域であんきに暮らせるために…】市内には、今回紹介させていただいた市の事業の他にも、配達サービスなど、高齢者に配慮したサービスを行っている商店も多くあります。

市民の皆さんが住み慣れた地域でいつまでも、元気で、あんきに暮らせるように、市では民間事業者や地域の方々と連携を図りながら、市民の皆さんのニーズに応じた支援を検討しています。そして、今回紹介させていただいた買い物支援事業をはじめとする、効果的かつ実用的な支援サービスを今後にもさらに提供することを目指します。

【移動スーパー まごころ けいちゃん&よしさんからのメッセージ】

「皆さんの中で10メートルを歩くのに不便を感じる人はどれくらいいるでしょうか。スーパーが近くにあるのにに行けない人がこの街にいる現実。何歳になっても楽しい買い物を、家の前で、歩くことが不自由な方は居間の窓を開けて、楽しめるようにしたのが移動スーパーです。週に1～2回、曜日と時間を決めて訪問するので、見守りもできます。訪問したら具合が悪く救急車を呼んだ事、雪またじをした事、重い灯油缶を運ぶ事もありました。ただ、商品を販売しに行くのではなく、ヘルパーさんが出来ない仕事を、誰かに頼めない事を、気軽に頼めます。移動スーパーは、家に一人でいて笑う事もない一日を、顔と顔を見て心の底から笑って会話することが出来る究極のエンターテインメントだと思います。」



～飛騨から世界を望み、地域社会の持続可能な発展に貢献する～

岐阜県立吉城高等学校

お問い合わせ
 岐阜県立吉城高等学校
 TEL0577-73-4555

理数科に入学して1年が経ちました!

4月。「オリエンテーション」が
 2回実施されました。
 校長先生や2、3年の先輩から、
 吉城高校理数科3年間での
 行事や、理数科生としての心構え
 などお話をいただきました。



理数科オリエンテーションでの校長先生(左側)と、3年生の坂上愛実さんからのお話(右側)の様子

10月。「校外研修」1泊2日の日程で、瑞浪市のサイエンスワールド、化石博物館、土岐市の核融合科学研究所、犬山市の京都大学霊長類研究所、日本モンキーセンターで研修を行ってきました。



サイエンスワールドでのDNA鑑定実習(上段左)。核融合科学研究所コントロールルーム(上段中)。霊長類研究所での集合写真(上段右)。目の前に来たボリビアリスザル(下段左)。同センターでの昼食風景(下段中)。日本モンキーセンターでの野外観察風景(下段右)。

11月。2年生と合同で、「理数科出前講座」がありました。世界最高峰のF1レースや、世界最新鋭のホンダジェットのエンジン開発に携わられた本田技術研究所の森岡武さんから、世界最高の技術開発についてお話をいただきました。



森岡武さんと、森岡さんがエンジン開発されたホンダジェット。

この他にも、11月に理数科1, 2, 3年合同の理数科LHRがあり、進路のことや勉強方法など、先輩からアドバイスをいただきました。理数科に入って、たくさんの貴重な体験ができました!

お知らせ

平成30年度 飛騨市児童生徒就学奨励金について

飛騨市児童生徒就学援助制度（奨励金）では、お子様が小中学校へ就学する上で、経済的理由により、学校での学習に必要な費用（給食費や学用品費等）の支払い等についてお困りのご家庭に対して、その一部を援助する事業を行っています。

■就学援助を受けられる方

市内に住所を有し、市立小中学校に在学する児童または生徒の保護者で、下記条件に該当する方が対象となります。

- A. 生活保護を受給している
- B. 生活保護が停止又は廃止されたが、生活困難な方
- C. 市民税が非課税又は減免を受けている
- D. 事業税又は固定資産税の減免を受けている
- E. 国民年金の掛金の減免を受けている
- F. 国民健康保険の減免又は徴収猶予を受けている
- G. 児童扶養手当を受給している
- H. 生活福祉資金による貸付を受けている
- I. その他、A～Hの理由に該当せず、著しく生活状態が不安定と認められる場合

■援助対象

学用品費等・通学用品費・体育実技用具費・新入学用品費・クラブ活動費・校外活動費・修学旅行費・学校給食費・生徒会費・PTA会費

■手続き

新規申請の受付は、4月に行います。各学校で申請書を用意していますので、申請を希望される場合は、学校へ相談し、申請ください。なお、4月以降も毎月申請を受け付けています。

問 学校教育課 ☎0577-73-7494



募集

飛騨市育英基金貸付生の募集について

市では、優れた能力があるにもかかわらず経済的理由により修学が困難な学生等に、育英奨学資金をお貸しします。

■申込資格

- ①親権者等が、市内に住所を有し、かつ、市税等の滞納がない方
- ②育英奨学資金の償還について、親権者等のほか、独立した生計を営む連帯保証人がいる方
- ③親権者等とその配偶者の方の収入額合計が基準以下の方
- ④中学校または高等学校の全履修科目の成績の平均値が3.5以上の方
- ⑤進学する学校等が決まっている方

■貸付額および貸付期間

- ①貸付額 月額5万円以内
※進学先が高等学校等の場合は、2万円以内
(例) 4年制大学入学の場合
最大貸付額 5万円×12カ月×4年＝240万円
- ②貸付期間 平成30年4月から標準修業年限の終期まで
(例) 4年制大学入学の場合
貸付期間 平成30年4月～平成34年3月まで(4年間)
- ③育英奨学資金は、無利子です
- ④償還免除型育英奨学金制度の詳細については下記までお問い合わせ下さい

■提出書類

- ①育英基金貸付申請書
- ②育英基金貸付生推薦調書
- ③中学校または高等学校の成績証明書
- ④進学する学校等の在学証明書
- ⑤家族全員の住民票
- ⑥親権者等およびその配偶者の所得の分かる次の書類
 - ・平成28年分の所得課税証明書
 - ・平成29年分の源泉徴収票および所得税の確定申告書または市県民税の申告書の写し

■申込期限 4月25日(水)

■提出先 教育委員会事務局 教育総務課
(各振興事務所経由の提出も可能です)

※貸付申請書、貸付生推薦調書、貸付けの手引きは、
・教育総務課および各振興事務所で配布しています。
・市のホームページからダウンロード可能です。

問 教育総務課 ☎0577-73-7493

所得税の確定申告と市・県民税の申告について

所得税の確定申告及び市・県民税の申告時期となりました。

税の申告は、市・県民税だけでなく、国民健康保険料や後期高齢者医療保険料、介護保険料などの算定基礎となります。自分はどの申告をすれば良いか今一度確認し、早めに手続きしましょう。

申告には、申告者のマイナンバーカードまたは通知カード＋本人確認書類が必要となりますのでご注意ください。

郵送されてきた「お知らせハガキ（または通知書）」をご持参ください。（今年から、前年に市役所で申告相談を受けられた方へは申告書は送付されなくなりました）

◎ 所得税の確定申告・贈与税・事業税・市県民税の申告期限 3月15日（木）まで

◎ 個人事業者の消費税・地方消費税の申告期限 4月2日（月）まで

税務署へ確定申告が必要な方

- ・ 営業、農業、不動産、雑（個人年金等）、一時、譲渡等の所得が20万円を超える方
- ・ 主たる給与をもらっていて、その他の給与収入合計が20万円を超える方
- ・ 寄付金、医療費、扶養、障害、住宅借入金等の控除を追加される方
- ・ 公的年金等（国民年金、厚生年金、企業年金等）の収入があり、左ページの『公的年金等受給者フローチャート』で「税務署へ確定申告」と判定された方

※営業、農業、不動産所得について、販売等の収入が無く経費のみとなる場合は申告の対象となりません。

※医療費控除を受けられる方は『医療を受けた方』『支払先（病院・薬局）』ごとに事前に明細書を作成してからご来場ください。また、高額療養費給付金などの補填された金額の分かる書類もお持ちください。（明細書用紙は国税庁のホームページからダウンロードしていただくか市役所または振興事務所の窓口にも備え付けてあります）

飛騨市へ市・県民税の申告が必要な方

平成30年1月1日現在、飛騨市にお住まい（住民登録）で、次のいずれかに該当する方

- ・ 遺族年金、障害年金、失業給付等の非課税所得のみの方（※）
- ・ 平成29年中（1月1日～12月31日）の収入が無い方（※）
- （※）申告がない場合、保険料等が値上がりする場合があります
- ・ 公的年金等の収入があり、左ページの『公的年金等受給者フローチャート』で「飛騨市へ市・県民税申告」と判定された方

申告が必要ない方

- ・ 給与をもらっていて、年末調整をしている方
- ・ 公的年金等の収入があり、左ページの『公的年金等受給者フローチャート』で「申告不要」と判定された方

公的年金等受給者フローチャート

遺族年金、障害年金等の非課税所得のみの方は、飛騨市へ「市・県民税の申告」が必要です。

公的年金等（国民年金、厚生年金、企業年金、共済年金など）合計収入金額が400万円以下である

いいえ

はい

公的年金等以外の所得金額が20万円以下である

いいえ

はい

公的年金等から所得税が源泉徴収されている ※源泉徴収票でご確認ください

はい

いいえ

所得税の税額を計算すると還付になる（はい→還付、いいえ→納税）

〔参考〕

すべての公的年金等合計収入金額が次の金額以下になる

- ① 65歳未満の方（昭和28年1月2日以後生まれ）→ 108万円
- ② 65歳以上の方（昭和28年1月1日以前生まれ）→ 158万円

はい

いいえ

市・県民税関係

公的年金等以外の所得金額がある（個人年金など）

はい

いいえ

すべての公的年金等合計収入金額が次の金額以下になる

- ① 65歳未満の方（昭和28年1月2日以後生まれ）→ 98万円
- ② 65歳以上の方（昭和28年1月1日以前生まれ）→ 148万円

いいえ

はい

医療費控除、生命保険料控除、扶養控除、寡婦（寡夫）控除等の申告をする

はい

いいえ

税務署へ確定申告

飛騨市へ市・県民税申告

申告不要

お知らせ

子どもの 持ち味 いっぱい「たからもの手帳」 家族や地域に つなぎ 広げる「たからもの手帳」

「生まれてきてくれてありがとう。」——
すべての子どもが、親のそんな願いに抱かれて誕生しました。一人一人の子どもには、その子なりの『持ち味』があり、それは一人一人のかけがえのない『たからもの』です。「この『たからもの』を生涯に渡って大事にしてほしい。」「わが子を丸ごと受け止めたあの時のことを忘れないでほしい。」
——そんな願いで、この「たからもの手帳」をつくりました。

■たからもの手帳とは

子どもの成長の記録や、サポートポイント、配慮してほしいこと等を書き留める手帳で、母子手帳を受け継ぐ大切な手帳です。母子手帳と一緒に保管していただけるよう、「母子手帳ポケット」もつけています。成長・学習の足跡等の資料を挟んだり、オリジナルに工夫して写真を入れる等、自由な工夫・飾り付けにより『世界に一つだけのたからもの』としていただけたらと思います。そして、いずれは、家族や地域の『たからもの』になるといいですね。『たからもの』がつながり、広がっていきます。

この手帳は、毎年3月に、小学校就学を1年後に控えた幼児（※保育園の年中の年次に該当する幼児）の保護者に配布するほか、保育園の年長の年次以上の子ども（※小学生以上を含む）については、ご希望に応じてお渡しします。また、より細かな支援の内容を記録するためにもっと細かな様式が必要な方には、現「子育て支援手帳」を踏襲した「たからもの手帳 支援編」をご希望に応じてお渡しします。希望される場合は、下記へお問い合わせください。

なお、「たからもの手帳」及び「たからもの手帳 支援編」の様式は、ホームページからもダウンロードできますので、ご活用ください。

問 市民福祉部「たからもの手帳係」 ☎ 0577-73-7483



たからもの手帳



たからもの手帳 支援編

お知らせ

生涯学習推進大会

今年度の大会テーマは、「生涯にわたり 意欲を持って学び続け 生き甲斐を感じ 社会貢献する 人づくり」です。子育て、青少年、文化芸術、スポーツの各分野でパワフルに活動している皆さんの姿を発表します。また今年度、河合小学校は河合町の皆さんの協力のもと取り組んだ「ふるさと学習」が評価され「岐阜県ふるさと教育表彰」の「優秀賞」を受賞されました。大変、名誉なことであり、去る1月30日に岐阜市で行われた「ふるさと教育フェスタ2017」において代表校として行った実践発表も披露します。どなたでもお気軽にご来場ください。

■開催日 3月17日(土) 13:30~15:40 (受付13:00~)

■場 所 古川町公民館(総合会館) 2階大会議室

■内 容

- ①「30周年を迎える どじょっこ劇団」(子育てネットワーク部会)
- ②「今、飛騨市で大ブーム!始めよう!ノルディックウォーキング」(生涯スポーツ振興部会)
- ③「学びを広げる私たちのふるさと」(河合小学校)
- ④「目が離せない!飛騨市の歴史施策」(文化芸術振興部会)
- ⑤「青少年を明るく育てる ふれあい集会」(地域ぐるみの青少年健全育成部会)

■入場料 無料

■主 催 飛騨市生涯学習推進会議

問 生涯学習課 ☎ 0577-73-7495



どじょっこ劇団30周年記念公演の様子



昨年の大会での発表の様子

お知らせ

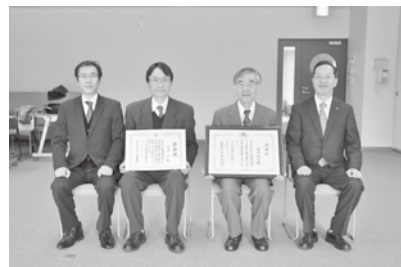
法務大臣から新たな人権擁護委員が委嘱されました

人権擁護委員の任期が平成29年12月31日で満了し、法務省から新たな担当委員（再任含む）が委嘱されました。1月18日には市役所で感謝状等交付式と委嘱状交付式が行われ、岐阜地方法務局高山支局長がそれぞれ手渡しました。委員の皆さんは、人権に関する啓発や人権教育などの活動を行います。

- 退任委員** 古川町 中村 勝之さん（4期）
神岡町 川浦 聡さん（1期）
- 再任委員** 古川町 森本 晴男さん（2期目）
河合町 水川 治一さん（3期目）
宮川町 若田 静寿さん（4期目）
神岡町 服部 宗純さん（3期目）

- 新任委員** 古川町 蒲 貞憲さん
神岡町 中田 秀夫さん

問 市民保健課（市役所）
TEL 0577-73-7464



退任された委員の皆さん



新任委員に委嘱状を交付しました



岐阜県広報



岐阜県からのお知らせ

点字版・音声版をご希望の方は、県庁広報課へご連絡ください

音声版には、CD（デジター編集）での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

この情報は平成29年12月27日現在のものです。

この紙面に関するお問い合わせは、県庁広報課まで ☎058(272)1111(代) FAX058(278)2506



情報ボックス

案内

バンジー・ピオラの 世界展を開催します

中部地区最大規模となる約400品種のバンジー・ピオラが冬の花フェスタを彩ります。パラエティーに富んだ色や形が魅力のバンジー・ピオラの世界を、ごゆっくりとお楽しみください。

- とき／2月3日(土)～25日(日)
- ところ／花フェスタ記念公園(可児市)
- 料金／大人520円、高校生以下無料
- 問／花フェスタ記念公園

☎0574(63)7373

花フェスタ記念公園

検索

募集

「ぎふアグリチャレンジフェア2018」 参加者を募集します

農業を始めたい方、農業法人等への就業を希望している方、農業参入を検討している企業を対象に、個別相談会を開催します。

- とき／2月25日(日)10:30～14:30
- ところ／じゅうろくプラザ(岐阜市)
- 料金／無料
- 問／ぎふアグリチャレンジ支援センター(一社)県農畜産公社内

☎058(215)1550

ぎふ就農ナビ

検索

案内

春の全国火災予防運動が 実施されます

空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節にあわせ、春の全国火災予防運動が実施されます。期間中は消防訓練や講習など、県内で各種行事が行われます。この機会に防火の知識や技能の修得に努めるなど、防火意識を高めましょう！

<平成29年度 全国統一防火標語>

火の用心 ことばを形に 習慣に

- とき／3月1日(木)～7日(水)
- 問／県庁消防課またはお住まいの市町村の消防本部

案内

サラムンカ大学創立800周年 記念コンサートを開催します

スペインにちなんだ楽曲を中心とした記念公演です。(管弦楽：名古屋フィルハーモニー交響楽団、ギター：カニサレス ほか)

- とき／4月14日(土)16:00開演
- ところ／サラムンカホール(岐阜市)
- 料金(チケット販売)／S席4,500円、A席3,500円、学生半額
- 発売所／サラムンカホールチケットセンター
- 問／サラムンカホール

サラムンカホール

検索

案内

バレンタインジャンボ 宝くじの購入は県内で！

みなさんに県内で購入していただいた宝くじの販売額のうち、約40%が県の収入となり、市町村振興や高齢化・少子化対策など、身近なところで役立てられています。宝くじはぜひ県内の売り場でご購入ください。

- 発売期間／1月31日(水)～2月23日(金)
- 問／県庁財政課

☎058(272)1130

案内

消防団協力事業所 支援減税制度を継続します

県では、2016年4月から消防団員が消防団活動に参加しやすい環境整備を行っている企業を支援しています。

支援内容は、事業税の減税による優遇措置です。2018年4月以降も支援制度を継続しますので、ぜひご活用ください。

- 対象／認定要件を満たす法人または個人
- 適用税目と期間／①法人事業税：2016年4月1日～2020年3月31日までの間に終了する各事業年度②個人事業税：2017年度～2020年度(2016年～2019年の所得に対して課税)
- その他／認定要件および減税の控除上限額については変更ありません。
- 問／県庁消防課

消防団 支援減税

検索

お知らせ

平成30年度住民検診申し込みについて

市では「住民検診申し込み票」を2月上旬に各戸へ郵送しました。「申し込み票」に記入後、同封の返信用封筒に入れ郵送するか、直接保健センター（古川町・神岡町）または振興事務所（河合町・宮川町）へお持ちください。（直接お持ちいただく場合は、平日の8:30～17:15の間をお願いします）

■日本対がん協会2017年度のがん征圧スローガン

『継続が 予防につながる がん検診』

■申込期日 2月28日（水）必着

※期日以降の申し込みについては、秋以降の検診案内となります。

問 古川町保健センター ☎ 0577-73-2948

お知らせ

一緒にアスパラガスを栽培しませんか？

飛騨市アスパラガス研究会では、飛騨市の特産化を目指し、新規会員を募集しています。興味がある方はぜひ一度ご相談ください！



■アスパラガスについて

雨よけハウスを設置することで4月中旬～9月下旬まで安定した出荷ができます。また、アスパラガスは、疲労回復効果があるアスパラギン酸をはじめビタミンEやGABAなどの多くの栄養素を持つ、とても体に良い野菜です。

■生産者が語る！アスパラガス栽培の魅力

- ・定年帰農におすすめ！
- ・春早くから収入がある！
- ・工夫次第でいろいろな栽培ができる！

問 農業振興課 ☎ 0577-73-7466

お知らせ

農業者年金について

老後の備えは万全ですか？メリットがいっぱいで、国が支える担い手積立年金の農業者年金についてお知らせします。

■加入要件

下記の3つの要件を満たせば、どなたも加入できます。

- ①60歳未満
 - ②国民年金第1号被保険者
 - ③年間60日以上農業従事
- ※有利な国民年金の付加年金も併せて加入ください

■農業者年金のポイント

- ①少子高齢化に強い年金です
- ②保険料額は自由にお選びいただけます
(月額2万円～6万7千円まで千円単位)
- ③終身年金80歳までの保証付きです
- ④公的年金ならではの税制上の優遇措置があります
- ⑤意欲ある担い手には、保険料補助があります(補助要件があります)

問・申 飛騨市農業委員会
☎ 0577-73-0152

お知らせ

交通遺児・犯罪被害遺児 激励金支給事業について

県では、毎年5月5日の「こどもの日」に合わせて、交通遺児または犯罪被害遺児の方に激励金をお贈りしています。該当される方は下記までご連絡ください。

■対象者

平成30年5月5日現在、岐阜県内に居住されており、交通事故または犯罪被害により、それまで生計をともにしていた父または母を亡くされた方で、義務教育終了までの方および高等学校在学中で満20歳未満の方

■激励金の額（1人あたり）

幼児および小学生	15,000円
中学生	20,000円
高校生等	25,000円

※申請時から高等学校在学中（20歳未満）まで支給されます

問 総務課 ☎ 0577-73-7461

お知らせ

ぬく森の湯すば～ふる 無料送迎バスの増便について

無料送迎バスを以下の通り追加で月曜日も運行します。

■古川 大野方面

2月12日（月）より

詳しくは下記までお問い合わせください。



問 ぬく森の湯 すば～ふる
☎ 0577-75-3111

お知らせ

ひだサイエンス・カフェ

宇宙物理学分野の世界最先端の研究者などと飲み物を片手にお話してみませんか?どなたでも参加可能です。この機会にぜひご参加ください。

■日時 2月24日(土)
※飛騨神岡初金毘羅宵祭と同日です

■内容と講師

①科学少年団 その9 (12:30~13:30)
講師:田中勇人先生
(飛騨神岡高校教諭 担当:生物)
内容:チリメンモンスター
~海のゆたかさを学ぼう~

②サイエンスカフェ (14:30~16:00)
講師:横澤孝章先生(東京大学特任研究員)
内容:重力波とKAGRAと超新星爆発

■会場 旧ごとう文具店
(飛騨市神岡町西里通り)
※会場に駐車場はありません

■料金 入場無料・参加無料

■主催 飛騨市・宇宙まるごと創生塾
飛騨アカデミー

■定員 25名(要申込、先着順)

■申込 氏名、年齢、連絡先を下記
まで電話、FAX、メールで
ご連絡ください



問・申 宇宙まるごと創生塾
飛騨アカデミー
TEL・FAX 0578-82-4020
(電話は平日午前中のみ)
E-mail hida-academy@sunny.ocn.ne.jp

お知らせ

第62回 飛騨神岡初金毘羅宵祭

創作山車の行列が市街地を盛大に練り歩く熱気あふれる冬の夜祭りです。煌びやかな山車とパフォーマンスで、「家内安全」と「商売繁盛」を金毘羅様に祈願します。地元グルメを一同に揃えた「うまいもんバザー」と特設ステージでのイベントも開催します。

■日時 2月24日(土)
■場所 川西ポケットパーク(行列出発場所)
本町防災公園周辺(ステージイベント、うまいもんバザー)
■日程 うまいもんバザー 11:00~
ステージイベント 12:20~15:10
出発式、酒樽鏡割 17:30~
行列 18:00~21:30(予定)

問 神岡振興事務所
TEL 0578-82-2253
E-mail 神岡金毘羅当番会ホームページ <http://konpira.kamioka.info>



お知らせ

春 芽吹き 夏 涼み展

飛騨市美術館収蔵の絵画と民具のコラボ展第二弾。今回は「春の芽吹き」と「夏の涼み」をテーマにして皆様に贈ります。

ほほをなでる風に乗った心で...
その風に羽ばたく鳥の眼で...
ご鑑賞ください!!

■期間 3月10日(土)~4月22日(日)
※月曜休館日
■場所 飛騨市美術館
■料金 大人200円
高校生以下無料

問 飛騨市美術館
TEL 0577-73-3288



お知らせ

「飛騨市文化協会10周年記念式典 第12回飛騨市芸能祭」

邦楽や民謡、日本舞踊などの伝統芸能をはじめ、カラオケ、フラダンスなど、文化協会芸能サークルの日頃の練習成果を披露します。ご家族揃ってご来場ください。

■日時 3月11日(日) 11:30開場
■式典 12:00~12:30
■公演 12:30~16:00
■場所 飛騨市文化交流センター
スピリットガーデンホール
■その他 入場無料

問 飛騨市文化協会
TEL 0577-73-6820(平日のみ)



お知らせ

消防団員・女性消防団員募集中

消防団は、消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき、それぞれの市町村に設置される消防機関です。地域における消防防災のリーダーとして、平常時、非常時を問わずその地域に密着し、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担います。また、近年は、女性の消防団への参加も増加しており、防火教室、応急手当の指導などにおいて活躍しています。

- 消防団員の身分 非常勤特別職の地方公務員です。
- 公務災害補償 消防団員として活動中に死亡、負傷した場合や病気にかかった場合、又は障がいの状態となった場合には、公務災害補償制度に基づき補償を受けることができます。
- 退職報償金 消防団員として5年以上勤務して退職された方には、その勤務年数及び階級に応じて、退職金が支給されます。

■入団資格

- ・飛騨市に居住し、又は勤務されている方
- ・年齢18歳以上の方
- ・志操堅固で、かつ、身体強健な方

問・申 消防本部 ☎0577-73-0119



お知らせ

ひだ木ふと(ギフト)製品発表会

市で進めている広葉樹のまちづくりプロジェクトの一環として、「ブライダル」をテーマとした市の広葉樹を活用した新製品の発表会を開きます。

新製品は市内の木工職人が開発した製品で、会場は結婚式をイメージした素敵な空間となっています。皆さんぜひお越しください。



■日時 3月22日(木)
18:30~20:00

■場所 Fabcafe Hida
古川町貳之町6-17

■入場料 無料

問 林業振興課 ☎0577-62-8905

お知らせ

消防団協力事業所支援減税制度の延長について

岐阜県では、消防団員が活動しやすい就労環境を整えることで消防団協力事業所を増やし、もって、消防団員の確保を図るために、事業税の優遇措置である「岐阜県消防団協力事業所の支援のための事業税の課税の特例に関する条例」を平成28年4月から施行してきました。

このたび、適用期間を2年延長(平成30、31年度)することとなりました。(対象や認定要件は今までと同様です。)詳しくは下記までお問い合わせください。

問 消防本部 ☎0577-73-0119

お知らせ

神岡町災害写真展

昭和23年3月7日に施行された消防組織法により、自治体消防制度が発足し今年で70年が経過します。また神岡町に消防が常備化されて50周年、神岡町消防団(船津消防組)が発足して123周年となります。神岡消防署ではこれを記念して、神岡町災害写真展を開催します。

過去の災害を知り、教訓を学び、災害に備えるため、当時の貴重な写真を展示します。皆さんお誘い合わせの上、多数お越しください。

- 日時 3月7日(水)~3月21日(水) 13:00~19:00
- 場所 神岡消防署 2階(飛騨市神岡町船津2142番地2)
- 入場料 無料

問 神岡消防署 ☎0578-82-1119



昭和4年 船津大火

相談 消費生活相談員による無料相談

専門の消費生活相談員が消費生活にかかる相談を受け付けます。お気軽にご相談ください。

■日時 3月7日(水) 10:00～15:00
(12:00～13:00は除く。)

■場所 飛騨市役所 2階

※予約優先のため、ご相談を希望される方は事前にご連絡ください

なお、相談日以外は消費者ホットライン『188』で電話相談が受けられます。

予約先・問 総務課
☎ 0577-73-7461

相談 行政書士による無料相談

行政書士が相続・遺言手続から各種許認可や権利義務関係手続などの相談を受け付けます。お気軽にご相談ください。

■日時 3月14日(水) 13:00～16:00

■場所 飛騨市役所

※相談をご希望の方は、事前に下記までご連絡ください。(予約優先)

予約先・問 岐阜県行政書士会
☎ 058-263-6580

相談 飛騨市経営相談窓口

市では、岐阜県よろず支援拠点と連携して、売上拡大、販路拡大、経営改善など、経営上のあらゆるお悩みの相談に対応する「経営相談窓口」を開設します。ぜひご活用ください。

■相談内容

・販路拡大、売上拡大・商品開発、ブランドづくり、デザイン、人材育成、事業連携、地域資源、WEB集客、IT活用、経営改善、事業再生、創業・起業補助金、助成金

■日時 2月21日(水)、2月28日(水)
3月7日(水)、3月14日(水)
いずれも11:00～16:00

※予約可(相談日前日までに商工課まで電話にてお申し込みください。)

■場所 飛騨市図書館

予約先・問 商工課
☎ 0577-62-8901



相談 飛騨市生活支援相談窓口

就労・家計・障がい・介護・ひきこもりなどの生活に関する様々なお悩みを、一緒に解決していく相談窓口です

・働く意欲はあるが自信がない
・病気になる仕事ができなくなった
・ひきこもりの家族がいて将来が心配
・働いているが生活が苦しい など

1人で悩まず、お気軽にご相談ください。

■時間 8:30～17:15
※土日・祝日・年末年始を除く

■場所 飛騨市生活支援相談窓口
(ハートピア古川内)

■方法 電話・面談・自宅訪問

問 地域包括ケア課
☎ 0577-73-6233



お知らせ 市営住宅入居者募集

公募住宅	新栄町団地	サンアルプ旭(A棟)	サンアルプ旭(木造)	森茂住宅	西忍団地
種類	特公賃	特公賃	公営	特定	公営
募集戸数	(単身用)1戸	(世帯用)1戸	(世帯用)1戸	(単身用)2戸	(世帯用)2戸
所在地	古川町新栄町	神岡町殿	神岡町殿	神岡町森茂	宮川町西忍
構造・規模	S造3階建て	RC造6階建て	木造2階建て	木造2階建て	木造2階建て(車庫付き)
間取り	1DK	3LDK	2DK	1K	3DK
家賃	入居者の所得に応じて決定			共益費別途	
	共益費、駐車場使用料別途				

■敷金 家賃の3ヵ月分

■申込期間 2月21日(水)～2月28日(水) ■入居予定日 4月1日(日)

※入居資格について、所得等の条件がありますので、詳しくはお問い合わせください

※個人番号の記載箇所があるため郵送での受付が出来ません。

都市整備課または各振興事務所(基盤環境水道係)まで直接ご提出ください。

問・都市整備課 ☎ 0577-73-0153

・神岡振興事務所(基盤環境水道係) ☎ 0578-82-2254



募集 スクールバス添乗員の募集について

県立飛騨吉城特別支援学校では、スクールバス添乗員を募集します。

- 職種 スクールバス添乗員
- 勤務場所 県立飛騨吉城特別支援学校(古川町片原町)
- 業務内容 スクールバス送迎時の児童・生徒の介助等添乗業務
- 勤務期間 H30.4.1～H31.3.31
※週3～4日の勤務
- 勤務時間 登校時および下校時
- 賃金等 時給1,110円
※H29単価です
- 応募方法 市販の履歴書に必要事項を記入し、学校まで提出してください。(郵送可)

問 岐阜県立飛騨吉城特別支援学校
☎ 0577-73-3600

相談 ハローワーク出張相談

市内において、ハローワークの相談員による職業相談窓口を開設します。お気軽にお問い合わせください。

■相談内容

- ・求人情報の提供(求人情報誌による提供、求人情報検索/パソコンによる提供)
- ・就職に関する相談(ハローワーク高山の相談員が就職に関する相談に対応)
- ・職業紹介(希望の求人の紹介)
- ・飛騨市シルバー人材センターに関する相談

■日時 3月20日(火)
11:00～15:00

■場所 古川町公民館(総合会館)

予約先・問 ハローワーク高山

☎ 0577-32-1144

問 飛騨市シルバー人材センター

☎ 0577-73-7386

相談 就労相談窓口のお知らせ

就活に踏み出せない、うまくいかない理由はなんだろうとお悩みの方のサポートを行っています。一人ひとりの状態に合わせた相談と専門的な支援が受けられるよう、必要に応じて適切な支援機関や団体等も紹介します。お気軽にお問い合わせください。

■日程 毎週水曜日

■時間 13:00～16:00

■場所 古川町公民館(総合会館)

※1組50分、予約制です。下記の予約先へご連絡ください。

※支援対象者は15歳以上39歳以下のニート状態の若年者とその保護者

※出張相談を希望される方は相談ください

予約先・問

岐阜県若者サポートステーション

☎ 058-216-0125

図書館においでよ 新着図書ピックアップ

一般向けのオススメ



『貧しい人を助ける理由』

『遠くの子とあなたのつながり』

デイビッド・ヒューム・著 佐藤寛・監訳 日本評論社

日本人さえ豊かでいられればそれでいいのか? 金持ち国に住む私たちと「遠くの見知らぬ貧しい人々」とのつながりが、どれほど密接かつ多岐にわたるのか。「自国民第一主義」が蔓延する中、その逆風に立ち向かい、「貧しい人を助ける理由」が挙げられています。

児童向けのオススメ



『絵物語古事記』

富安陽子・文 山村浩二・絵 偕成社

現存する日本最古の歴史書『古事記』。天地の始まりから、7世紀の推古天皇の時代までの歴史を記した全3巻のうち、上巻につづられている神話の部分を絵物語としてまとめられています。全てのページに挿絵が入っていて、大人から子どもまで、初めて読む『古事記』にぴったりの一冊です。

問 飛騨市図書館 ☎ 0577-73-5600 ☎ <http://hida-lib.jp>

問 神岡図書館 ☎ 0578-82-1764

〈図書館からのお知らせ〉

読み聞かせ実践講座

ビジネスでもプライベートな場面でも、現代人にとって必須となるのがコミュニケーションスキル。新年度に向けて磨いておきたいですよ。

今回はフリーアナウンサーの浅井彰子先生に「朗読法」と「話し方」の二本立てで講座をおこなっていただきます。発声法から、言葉遣い、気づかいのコツまで。

■日時 3月4日(日)
第1部 9:30～
第2部 13:00～

■会場 飛騨市図書館2階
にじのひろば

■対象 先着30名(高校生以上)
※講義中の託児はありません

■参加費 無料(要申込)

■申込 図書館まで来訪、電話、メールでお申し込みください。

地域おこし協力隊の活動日記

飛騨市内で活動している地域おこし協力隊。
市内に存在するさまざまな地域資源を活用し、地域の特色を活かした産業の創出を図ります。



地域おこし協力隊の活動内容紹介
〜続・ワラビ粉活動〜

隊員 前原 融

飛騨市の皆様、こんにちは！

二度目の冬と雪に翻弄されつつも何とか元気に活動させて頂いております。前原です。山之村の今年の雪は、一度に降る量は去年より少なめですが、やや頻繁に降っているような印象です。また、かなりの冷え込みが続き、朝は室内



↑ 出発前の重機の様子

がマイナス5℃になったり、浴室のカーンが凍って壊れたり様々なアクシデントにも見舞われました(笑)。

そんな二年目の冬ですが、去年とは少し変わったことがあります。それは、除雪の仕事に参加させて頂いていることです。秋までに大型特殊免許を取得し、作業系建設機械(整地等)の講習を受け、現在はロータリー除雪車のオペレーター見習いをしています。

除雪の仕事はだいたい午前2時〜午前3時頃に始まります。普通の乗用車とはかなり勝手が違うのでなかなか慣れませんが、ベテランの先輩方に少しでも近づけるよう、がんばって覚えようと思います。

去年、慣れない屋根の雪下ろしに追われていた中、眺めているだけだった除雪車に今年は乗るようになったというのは個人的に感慨深いものがあります。

また、雪下ろしや寒干し大根等のこの時期ならではの仕事も去年に引き続きやっています。雪下ろしには少し慣れ、翌日筋肉痛になる事はほぼ無くなりました。寒干し大根の作業も一連の流れがわかり、去年よりは多少効率よく作業できるようになりました。こんな風に毎日何かしらの仕事があるような活動2年目の冬を送っています。

これまでの活動の中で、山之村の仕事を色々手伝わせて頂きました。「年間を通じての仕事」は確かに少ないですが、季節ごとに人手を必要とする仕事は確実に存在するということがわかり



↑ 寒干し大根の作業風景

ました。その中には山之村ならではの仕事もあれば、山之村の人技術だからこそできる仕事もありました。わらび粉をその内の1つに数えられるようにしていきたいですし、それらの仕事が「後継者がいないから」という理由で無くなってしまうのはとても寂しいことだと感じています。

今後の活動で、自分なりにそんな「山之村のしごと」を少しでも効率的にできるような仕組みができないか、これまでの経験を活かして模索していきたいと考えています。

まだまだ寒い日が続きますが、体調管理をしっかりと頑張っていきたいと思います！

まめなかな

肺がんとたばこ ～禁煙のすすめ～

2016年、日本ではがんで亡くなった方が約37万人いました。死亡の原因となったがんを見てみると、男性では肺がんが最も多く、女性でも2番目に多くなっています。

肺がんになる可能性を高めるものに喫煙習慣や受動喫煙があることは、すでにご存知だと思います。たばこの煙には発がん性のある物質が含まれており、たばこを吸わない人に比べて、たばこを吸う男性は4.8倍、女性は3.9倍肺がんになりやすいと言われています。また、家庭内で受動喫煙の機会がある人は肺がんになるリスクが1.3倍高く、吸っている本人だけでなく、周囲の人にも影響を与えています。

最近では、過熱式電子たばこを利用する人も増えているのではないのでしょうか？煙が出ない、

あるいは見えにくいので、従来のたばこより健康リスクが少ないというイメージを持つ人もいるのではないかと思います。過熱式電子たばこがどの程度健康に影響するかはまだ十分明らかになっていませんが、発がん性のある物質が通常のたばこと同程度含まれているという報告もあります。また発生する有害物質が見えないため、周囲の人々は受動喫煙を避けられず、かえって危険であるとも言われています。

禁煙は、続ける年数が長くなるほどがんにかかるリスクを減らせるため、早くから始めることが大切です。自分だけの力でやめられないときには病院の禁煙外来も利用してみましょ。自分や周りの人の健康のためにも、ぜひ禁煙を始めてみませんか？また、がんの早期発見のためには年に1回の肺がん検診をおすすめします。



みんなで活かして
楽しい毎日！

飛騨の薬草を学ぶ 教養講座

キンカン

毎日寒い日が続きます。周りに風邪をひく人も増えているのではないのでしょうか。

簡単にお店で手に入るものでミネラルを摂って健康に。今月はキンカン。先月に続いて柑橘系が続きますが、ぜひお試しください。

キンカンは柑橘としては珍しく果皮ごと食べられます。ミカンは漢方の生薬として皮を使用しますが、食べるためではありません。同じ柑橘でも少々異なった食べ方をするものですね。

キンカンは発汗、去痰、鎮咳、健胃剤となり、風邪やのどの痛みにも効果があります。ストレス性の胃痛にもいいそうです。ストレス社会の現代にはとてもありがたいですね。また、果汁を直接皮膚に塗っても消炎効果があります。疲労回復効果も高く、ビタミンB₂、Cも豊富なので、この時期につけてつけです。ぜひたくさん摂りたいところです。

活用としてはおせち料理にもよく入っていますが、砂糖を入れて甘く煮ると食べやすくなります。皮も種もみんな食べてしまえるので、捨てる部分がありません。村上先生がよく言われた、「煮物は煮汁に栄養が出てしまつ」こともキンカンなら大丈夫。煮汁もとっておいて、湯で割って飲むとこれまたおいしく爽やかなキンカンドリンクの出来上がりです。ここにハチミツを入れると更に効果がアップします。

こんな素晴らしい効能を持つキンカンもお店で手軽に手に入ります。

うまく生活に取り入れて、疲れ知らず風邪知らずの元気な体を作りましょう！



(村上光太郎「薬草を食べる」より)



飛騨市ホームページでもお知らせしています

飛騨市ホームページ <http://www.city.hida.gifu.jp/>

携帯サイト <http://www.city.hida.gifu.jp/mobile/>



1月31日現在(敬称略)



ご結婚

お名前 住所

重畑 大作 古川町中野
長谷川 真枝 古川町上野

三ツ山 順貴 古川町上気多
今居 葉 古川町本町

西澤 拓也 古川町袈裟丸
竹川 絵莉 古川町袈裟丸

お誕生

お名前 住所

〔古川町〕

澤田 歩 杉崎

北川 ゆき乃 上気多

齋藤 杏璃 杉崎

永田 新葉 下気多

小山 凛太郎 若宮三丁目

橋渡 天慎 殿町

関口 咲葉 貴船町

砂田 真壹 片原町

田口 椿紗 貴船町

〔神岡町〕

丸亀 由乃 殿(サンハイツ殿)

洞垣 柊太 船津(朝日2)

和仁 應介 麻生野(下麻生野)

保護者

祥・美香

勝弘・麻衣子

憲一・友佳里

忠紹・知里

裕和・結佳

嘉幸・小津枝

僚介・優美

貴弘・路子

雪雄・由美子

淳吾・由香里

綾太・恵理

裕介・由帆

お悔み

お名前 住所 年齢

〔古川町〕

森屋 ふみえ 谷 93

奥田 弘 向町二丁目 77

蒲 あさ子 中野 95

袈裟丸 千代 是重一丁目 95

清水 國造 谷 91

長塚 三郎 末広町 87

堂前 博 金森町 81

岡田 佐代子 高野 87

野木 正一 杉崎 86

牛丸 ムラ 沼町 96

藤田 泰三 新栄町 81

藤田 萬千子 三之町 85

〔河合町〕

小室 ひさ 向町三丁目 94

田中 一男 稲越 93

〔神岡町〕

小林 正代 船津(蔵前) 85

馬場 勝久 殿(殿本町下2) 84

清水 作則 森茂 73

下嶋 玉光 伏方(伏方4) 86

田中 愛子 船津(旭川1) 87

沖本 千津 殿(殿本町上3) 96

野林 正子 吉田(吉田中) 72

田之下 弘 船津(千歳2) 59

小瀬 安政 東町(中園1) 95

仲田 彦春 下之本 79

有永マサキ 釜崎(弥生6) 89



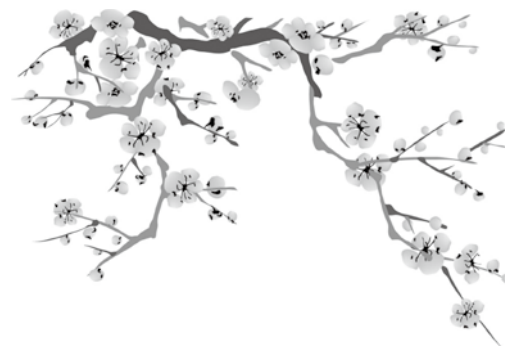
ご寄付

次の方々から温かいご寄付をいただきました

〔飛騨市民病院へ〕

上野 栄子 様 (神岡町)

金十万円



交通安全俳句

大切な 若葉を守る ベルトかな

飛騨神岡高校3年 荒家 芽衣さん

〔解釈〕

大切な若葉からは、赤ちゃんや子どもが連想されます。一番大切なものを守るのは、優しい運転とシートベルトやチャイルドシートです。

飛騨警察署交通課長

お詫びと訂正

広報ひだ11月号の内容に誤りがありました。

23頁「まちの話題 いろいろ」のうち、

「新春のふるかわを駆け抜ける

1月3日(水) ハートピア」

とあるのは、正しくは、

「新春のふるかわを駆け抜ける

1月1日(月) ハートピア」

でした。

皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びし、訂正させていただきます。

冬 着物姿の女性らが良縁を願って の風物詩 三寺まいり

1月15日（月） 古川町

古川町で200年以上続く冬の伝統行事「三寺まいり」が行われ、約18,000人が足を運びました。

三寺まいりは、親鸞聖人のご遺徳を偲んで、町内の3つのお寺を参拝したことが起源とされ、明治時代からは野麦峠を越え糸引きに行った女工たちが帰省し、着飾ってお参りをした際に、若い男女の出会いの場となりました。現在では、縁結びのおまいりとして広く知られています。

この日、瀬戸川沿いには約1,000本の和ろうそくが灯され、着物姿の女性らがゆらめく炎に手を合わせる姿や、恋愛成就を願う灯ろうが瀬戸川に静かに流れるなど、町は幻想的な雰囲気に包まれています。



千本ろうそくに手を合わせる着物姿の女性ら



本堂で参拝する様子



願いを込めて灯ろうを流しました



優しく温かく揺れながら灯るろうそく



大勢の人でにぎわう町並み



まつり広場で行われた点灯式



オカダミノルさんらによるラジオの公開生放送

吉 YCKプロジェクトで「三寺ミッション」 城高校生も三寺まいりを盛り上げました

1月15日（月） 古川町

吉城高校の生徒が「三寺まいり歴史探検ツアー」を初めて行いました。これは、三寺まいりの歴史や本質を子ども達に伝えようとYCK（吉高地域キラメキ）プロジェクトのリーダー達が有志で企画し、初開催したものです。

当日は、高校生が着物姿で3カ所のお寺で三寺まいりの歴史や、お寺の秘密などを説明しました。ツアーはスタンプラリー形式で行われ、3寺をまわった子どもには生徒が手作りしたプレゼントを渡しました。

また、同町の和光園でもプロジェクトを行いました。同園前に雪像ろうそくを作成したり、同園利用者の願い事を書いた祈願ろうそくをもらい、代わりに祈願するなどを行いました。



大横町公園での受付の様子



多くの子どもが参加しました



高校生が作成した原稿で説明を行いました

飛 様々なプロジェクトがスタート 驒市を「えごまの町へ」

1月11日（金） 市役所 第1ミーティングルーム

市では、「飛驒えごま」の更なるブランド化を目指し、市内外にPRする取り組みや健康まちづくりへの取り組みなどを行う「飛驒えごまの里推進プロジェクト」として官民一体となって事業を進めています。

この日はプロジェクトの発表のため記者発表が行われ、えごま栽培農家やアルプス薬品工業（株）、えごま商品を取り扱う販売企業など9人が参加しました。

同プロジェクトのキックオフイベントとして、1月14日（日）～21日（日）には「飛驒えごまWEEK」として、ワークショップや飲食店等によるえごま料理の提供などが市内で行われました。



えごま商品やタペストリーを手に集合写真

こ 政井吉郎さん100歳長寿者褒賞 これからもお元気で

1月4日（木） 河合町

河合町の政井吉郎さんが百歳を迎えられました。都竹市長や市民福祉部の柚原部長などが自宅を訪問し、賞状やお祝いの花束などを政井さんに手渡しました。

この日は娘夫婦や孫、ひ孫もお祝いに駆けつけました。

政井さんは「仕事など続けてこられたのも健康でいられたからだと思う。これからも毎日の散歩を続けて健康で元気に過ごしたい」と話していました。

都竹市長は「政井さんは本当にお元気で、こちらの方が元気をもらえる。これからも笑顔で過ごしてください」と話していました。



孫やひ孫と記念写真

ふ 全国で10番目の取り組み るさと納税に新たなサービスを追加しました

1月15日（月） 市役所 第1ミーティングルーム

日本郵政株式会社東海支社と飛驒市は「郵便局のみまもりサービス」をふるさと納税の返礼品とすることに関する協定を締結しました。

このサービスは、期間中、毎月1回郵便局員が自宅を訪問、普段の生活内容などの聞き取りや、写真の撮影を行い、申込者に報告をする仕組みとなっています。ふるさと納税制度を通して、現在市外在住の方が、市内にお住まいの親、兄弟、親戚などを定期的に見守ることができるようになります。

同様の協定の締結は、東海4県で初、全国で10番目の取り組みです。



締結式には「ぼすくま」も駆けつけました

飛 新春経済懇談会が行われました 驒市経済界の更なる発展を

1月6日（土） 神岡町 船津座

飛驒市新春経済懇談会が神岡町の船津座で行われ、市内の企業代表者や各種団体役員、行政関係者など約120人が参加しました。

この懇談会は、新春を迎え、飛驒市の更なる発展のために、経済団体をはじめとする関係者が新年の抱負や希望を語り合う場として毎年行われています。

祝宴では、市議会の葛谷議長による乾杯や神岡民謡保存会による座付、湊、神岡めでたなどの祝唄が行われました。

会場では、参加者同士の意見交換や情報共有が行われ、交流を深めました。



亀谷会頭のあいさつ



飛騨市ホームページでもご覧いただけます

<http://www.city.hida.gifu.jp/>

飛騨市

検索

飛 飛騨市ファンの集いin東京を初開催

1月20日（土） 東京都

飛騨市ファンの集いが東京都の飛騨居酒屋蔵助で行われ、飛騨市ファンクラブの会員など55人が参加しました。

集いでは、市内の名物やお酒などがずらりと並び、参加者同士の交流を深めたり、飛騨市への思いなどを語り合いました。また、市に関するクイズや食レポコンテストなども行われ、会場は大いに盛り上がりました。

飛騨市ファンクラブの会員数は1月末現在1,820人となりました。新しいデザインの会員証の準備なども進めています。今後も引き続き、全国に飛騨市ファンを広めていきます。



会場は大いに盛り上がりました

柏 県内では柏木さんを含め3人が受賞 木さんが厚生労働大臣表彰を受賞

1月17日（水） 河合町 いなか工芸館

河合町の伝統工芸品である「山中和紙」作りを行う同町の柏木一枝さんが平成29年度「卓越した技能者」（現代の名工）として厚生労働大臣表彰を受賞しました。これを受けて、同町のいなか工芸館で表彰伝達が行われました。

柏木さんは、原料の栽培から紙すきまで全て手作業で、伝統的な手法で鎌倉時代から生産されている山中和紙作りを50年以上続けています。

柏木さんは「この表彰を励みに、今までよりも良い紙を生産できるよう取り組んでいきたい。また、家族とともに和紙作りを続けていきたい」と話していました。



賞状などを手にする柏木さん

映 多くの市民らが映画を堪能 画「ひなたつむ」上映会が行われました

1月28日（日） 神岡町 船津座

「ひだ」で映画を撮ろうプロジェクトで制作された映画「ひなたつむ」の作品上映会が28日、神岡町の平成の芝居小屋船津座で開かれ、市民ら約330人が鑑賞しました。

この日は、上映会初日で船津座には多くの市民らが詰めかけ、開場前には船津座の会場外まで並び、大盛況となりました。

上映会では、映画を制作したstudiotoshi+Rを支える会の代表田中拓朗さんが「ひだで映画を撮ろう」の企画などについての説明があり、都竹市長のあいさつの後、いよいよ「ひなたつむ」が上映されました。



ステージで撮影した記念写真

文 3署で冬季の消防訓練 文化財に対する防火意識向上を図る

1月18日（木） 河合町有家

昭和24年1月26日、法隆寺金堂の壁画が焼損したことから、文化財を守るとともに文化財の愛護に関する意識の高揚を図るため、この日は文化財防火デーと定められています。毎年消防本部ではこれに合わせ消防訓練を実施しています。

古川消防署北分署では、古川消防署、河合振興事務所、河合駐在所と合同で、河合町有家の白山神社で訓練を実施しました。同駐在所員らによる初期消火と通報訓練が行われ、消防職員による消火活動を実施しました。

同様の訓練は古川消防署、神岡消防署でも行われました。



ホースを3本展開し、消火訓練を行う消防隊



四季それぞれの山海の珍味を盛り合わせた料理と飛騨情緒を満喫ください



16万円以上の寄付でもらえる
文化財の宿 八ツ三館 1泊2食付きペア宿泊券



部屋ごとに趣の異なる客室



第22回

八ツ三館

古川町向町1丁目8番27号

TEL 0577-73-2121



このコーナーでは「ふるさと納税（ふるさと応援寄付金）」のお礼の品や店舗を紹介しします。就職、通学、結婚等で飛騨市外に在住の方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。

※飛騨市をPRする観点から特産品のお返しは市外に住民票のある方に限らせていただきます

※「楽天ふるさと納税」「ANAのふるさと納税」での寄付受付を開始いたしました
※詳しくはホームページをご確認ください

<http://www.city.hida.gifu.jp/>

飛騨市

検索



八ツ三館は安政年間に初代が越中八尾(富山市八尾町)からここ飛騨の地に参り、宿屋をはじめ約160年の歴史があります。

大切な方と思い出を作る旅行を真剣にお考えのお客様の心に寄り添い、思い出の場所やサービスを提供する存在でありたい、また骨休めにお越しにいただいたお客様のセカンドハウス代わりとして心底お寛ぎいただきたい。それが、私たちの願いです。

ふるさと納税では、宿泊券だけでなく、飛騨牛ランチを楽しむコースも設けています。ぜひ検討ください。

これからも八ツ三館ならではの心入れのおもてなしで、皆様の旅行が最高の思い出になりますように。

人口の動き (2月1日現在 住民登録人口)

男	女	計	世帯数
11,931	12,754	24,685	8,895
出生	13	転入	43
死亡	39	転出	34

消防の状況 (1月31日現在)

	火災	救急
飛騨市	0	113
その他 (管外出動)	0	0
前月比	0	0

交通事故の状況 (1月31日現在)

	人身交通事故 件数	死者	傷者	物損 交通事故
本年累計	5	0	14	58
去年同期	3	0	5	97
増減	2	0	9	-39

R100
食料配合率100%、白色度77%
衛生薬を使用しています

VEGETABLE
OIL INK



●発行／平成30年2月16日 飛騨市役所 ●編集／企画部 秘書広報課 ●印刷／有限会社村坂印刷

〒509-4292 岐阜県飛騨市古川町本町2番22号

☎(0577) 73-2111

🌐 <http://www.city.hida.gifu.jp/>